

# Weekly Report 2023-2024



創 立 1969年4月14日  
承 認 1969年4月23日  
チャーターナイト 1969年11月9日  
発 行 I T・広報委員会

世界に希望を生み出そう

会長：磯崎裕騎 / 幹事：吉岡哲哉 / 副会長：村上義憲 / 会長エレクト：江島繁夫 / 副幹事：岩本達也 / S.A.A: 堀井実

今週のプログラム		第 2574 回	10月20日
米山奨学生卓話 エルデネー・バトドルジ君 (モンゴル)			
担 当 者	米山奨学委員会	例 会 場	J Rホテルクレメント高松

先週のプログラム		第 2573 回	10月13日
会員卓話			
担 当 者	プログラム委員会	例 会 場	J Rホテルクレメント高松



### 磯崎会長挨拶

・ こんにちは。  
一昨日は55周年記念事業委員会のFSMお疲れ様でした。お忙しい中、十数名の参加を得て非常に有意義な協議ができたものと思います。今期は55周年記念行事が残された最大の事業となります。ぜひ将来に希望を持てるように会員全員の気持ちがまとまるようになることを願います。

さて先週の土曜は国際ロータリーが推進しておりますポリオ根絶祈念として岩清尾八幡に参拝してきました。ご参加頂いた会員の方にはお忙しい中ありがとうございました。神職の方にお祈り祝詞をあげてもらいましたがその後に玉串奉奠がありました。近年そのようなことはしておらずどの様に受け取ってどのように捧げるのか戸惑いましたが皆さんはそのようなことはありませんね。宗教はそれなりの儀式ですから手順ややり方が決まっています。宗教によってはタブーとされることも多いですので多神教で特定の宗教に依存していない私には敷居が高いところです。

ただ宗教といえば現在イスラエルとパレスチナのハマスとが戦争状態になっています。中東の歴史には明るくないのでこれ以上

コメントは不可能ですが八百万の神を持つ日本人にはなかなか理解できないものと思います。

今日のプログラムは会員卓話です。鏡原さんと朝倉さんには後ほどよろしく願います。今期は職業奉仕も一つのテーマです。ご自身の仕事を語るの皆さん大得意だと思いますのでプログラム委員会からお声かけさせて頂いた際にはよろしく願います。

### 吉岡幹事報告

- ・ 昨年度地区大会記録誌、お持ち帰り下さい。

出席報告		出席委員長：低田陽介	
会 員 数 /	42 名	出席規準数 /	39 名
出席者数 /	16 名	欠 席 者 数 /	23 名
出席率 /	41.03%	ビ ジ タ ー /	3 名
最終出席率 /	9月29日	48.72% →	69.23%

facebook  LIKE US ON fb

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。  
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>

10月20日 今日は何の日	今日生まれの有名人
新聞広告の日/少年を非行から守る日 1929年 日比谷公会堂開場 1974年 北海道愛国駅幸福駅行き切符発売	1968年 吉沢秋絵 1964年 山口智子 1954年 中島常幸
誕生花	ミルラ、花言葉は“真実の告白”
誕生石	オパール、宝石言葉は“幸福を得る”

それこそロータリー

どこで会っても やあと言おうよ  
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ  
遠いときには 手を振り合おうよ  
それこそ ローローロータリー



## ニコニコBOX

3月23日のIM小豆島にて、よろしく 丹生ガバナー補佐  
参加の願ひします。  
本日はありがとうございます。  
ユー建材(島谷)様、契約いただきありがとうございます。 入谷  
丹生ガバナー補佐、IMのPRありがとうございました。 磯崎  
高齢・障害求職者雇用支援機構より感謝状頂きました。 吉岡  
早退 1件

合計 5 件

本 日 の 合 計 14,500 円

2023-2024 年 度 累 計 331,000 円

## 出席報告

出席委員長：低田陽介

会 員 数 /	42 名	出席規準数 /	39 名
出席者数 /	16 名	欠 席 者 数 /	23 名
出席率 /	41.03%	ビ ジ タ ー /	3 名
最終出席率 /	9 月 29 日	48.72% →	69.23%

## ビジター

小豆島RC 丹生 兼宏 ガバナー補佐  
眞渡 康之 様 田中 良幸 様

## メイクアップ

10月 4日 2720 Japan O.K. ロータリークラブ 大島  
10月 7日 ポリオ根絶祈願 磯崎 吉岡 遠藤 入谷 岩本 加藤  
島谷 白川  
10月10日 高松中央RC 白川 藤田

## IT・広報委員会よりお願い

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく  
会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。  
題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め  
各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構で  
すので投稿していただきます様、宜しくお願い申し上げます。

## ポール・ハリスの言葉 ロータリー情報委員会 加藤和理

### 10. 微笑は最高の説教

One of the best one-word sermons ever preached is the sermon "Smile".

一語にして尽くせる最高の説教は、「微笑」という説教だ。

これはポールが非常に出席率のいい病身の友人ロータリアンについて語る言葉の中の一節である。この友人は病気勝ちである上に、毎週の例会場は20マイルも離れた所にある。それにもかかわらず例会に彼の姿を見ないことは稀であった。そうして遥々出掛けてきて、彼は例会で何を獲たのか。獲たものは単に友人との握手だけだったかも知れぬ。あるいは単なる微笑だったかも知れぬ。そう追懐してポールは更に曰く、人生行路に励ましを与えてくれるものは微笑である。友情を喚起するのも微笑である。微笑は人の心の嵐を静めてくれる・・・と。そしてまた彼がある日炎天下の鉄道の駅で経験した一つの挿話を紹介している。その日列車が大変遅れて乗客は極度にいらいらし、遂に憤慨し怒号しはじめた。ところが愚々その群衆の中に唯一人静かににこにこしてこの様子を眺めている人がいて、やがてこの人に気がついた群衆は、段々静かになり、恥ずかしそうに肩を落としてしまったというのである。

この話は半世紀も前のアメリカの話とも思えぬ。今日の日本の世相を鑑みると、何と痛烈な教訓ではないか。これで思い出したのだが、私も曾て大変面白い話を聞いた。ある日本人がパリーの地下鉄に乗ろうとしたら、丁度電車がホームに入ってくる所だったので大急ぎで駆け出して行った。そうしたら皮肉なことに、その人の目の前で扉が締まってしまった。そこは日本人のことだからかっとなりにきて、「畜生！」と地だんだ踏んだものである。そうしたら隣にいたフランス人がにっこり笑って、「これが人生ですよ」と言ったそうである。何とも心憎いではないか。

## 例会スナップ



## 次週のプログラム

第 2575 回

10 月 27 日

新入会員卓話「Tourism for Tomorrow「おもいやり」と「きずな」でツーリズムにできること」木村高宏会員

担 当 者 プログラム委員会

例 会 場 J Rホテルクレメント高松